

第 11 回バス de おでかけプロジェクト実施結果

1 前回との比較

	今回（第 11 回）	前回（第 10 回）
配布期間	令和 7 年（2025 年）11 月 1 日～11 月 30 日 30 日間	令和 6 年（2024 年）11 月 1 日～11 月 30 日 30 日間
利用期間	令和 7 年（2025 年）11 月 1 日～12 月 31 日 61 日間	令和 6 年（2024 年）11 月 1 日～12 月 31 日 61 日間
配布条件	購入金額 3,000 円ごとに 1 枚	購入金額 3,000 円ごとに 1 枚
利用条件	「ダイナシティ」又は「小田原東郵便局前」バス停で乗車又は下車した場合に有効	「ダイナシティ」又は「小田原東郵便局前」バス停で乗車又は下車した場合に有効
実施結果	配布予定 3,000 枚 配布枚数 2,521 枚(配布予定比 84.0%) 利用枚数 1,810 枚(配布枚数比 71.8%) 前回比△2.2%	配布予定 3,000 枚 配布枚数 2,917 枚(配布予定比 97.2%) 利用枚数 2,159 枚(配布枚数比 74.0%) 前回比+1.1%
アンケート 【ダイナシティへの普段の交通手段】	回答数 807 件(利用枚数比 44.6%) 前回比+9.8% バス・電車:457 枚(36.3%)前回比△7.5% 自家用車:295 枚(23.4%)前回比△4.1%	回答数 751 件(利用枚数比 34.8%) 前回比△26.8% バス・電車:488 枚(43.8%)前回比+2.8% 自家用車:306 枚(27.5%)前回比+4.4%

2 実施効果

プロジェクト実施期間における自家用車からバスへの移行台数及びそれに伴う CO2 削減量について、アンケート結果を基に概算値を算出した。

(1) 自家用車からバスへの移行台数

$$1,810 \text{ 枚 (バス無料乗車券利用枚数)} \times 15.9\% \text{ (ダイナシティへの普段の交通手段が「自家用車のみ」の回答率)} \\ \approx \underline{288 \text{ 台 (前回比} \blacktriangle 16 \text{ 台)}}$$

(2) CO2 削減量

$$288 \text{ 台} \times 6.30 \text{ (車 1 台あたりの CO2 排出量)} = \underline{1,764\text{kg-CO2}}$$

※車 1 台あたりの CO2 排出量 年間 2300kg-CO2 (大日本山林会出版「日本の森林と林業」より) $\div 365 \text{ 日} \approx 6.30$

⇒ 杉約 200 本が 1 年に吸収する Co2 量 又は 2L ペットボトル約 45 万本分

※杉の CO2 吸収量 : 8.8kg-CO2/本/年 (林野庁 HP より) ※CO2 (0 度, 1 気圧) 1kg=509L

3 実施期間中の写真



箱根登山バス (R 7 写真)



富士急モビリティ (R 6 写真)



バス無料乗車券の配布期間中、ダイナシティの敷地内及び館内にプロジェクトののぼり旗を設置 (一部設置箇所の R 7 写真。)



ダイナシティ内のデジタルサイネージにて告知 (R 4 写真)



第 10 回でも第 8・9 回に続き、プロジェクトの周知・利用啓発を目的として、バス de おでかけフェアを、令和 7 年 (2025 年) 11 月 2 日 (日・祝) に開催。

